



翁舞

—奈良市奈良阪町の奈良豆比古神社本殿で、同神社提供



奈良豆比古神社 (奈良市)



奈良豆比古神社は、71(宝亀2)年創建で、

能の源流とされる翁舞

志貴皇子の皇子であり春日王の弟にあたる白壁王が、光仁天皇として即位した翌年にあたります。祭神は、中央に産土の神である平城津彦神(奈良豆比古神)、右側に天智天皇の皇子である志貴皇子(田原天皇、春日宮

(住所) 奈良市奈良阪町2489
(祭神) 平城津彦神 志貴皇子
春日王
(文化財) 翁舞は国の重要無形民俗
文化財。ベシ見面は国重文
(交通) 奈良交通バス奈良阪下車徒歩約5分
(拝観) 境内自由
(駐車場) 無
(電話) 0742(23)10215
天皇)、左側に志貴皇子があり、県の天然記念物の皇子である春日王が祭られています。20年ごとの御造替が欠かさず行われているので、建物も塗りもきれいです。本殿裏の境内地には、創建当時すでに大木であったと伝わり、根元幹回り約12・8㍎、樹高約30㍎にも達するクスの巨樹に奉納し、父の春日王の病

の会会員 松田雅善